

漂着物の調査 開催報告

開催日 2021年6月26日（土）

参加人数 12名（子ども 6名、大人 6名）



1. 遠州灘海岸における海ごみの現状

講師 Hamamatsu-浜松の海を守る会 清水浩利氏
 “台所は海につながっているという生活意識”
 “漂着ごみの大半がプラスチック製である”

① 海岸の問題点・・・ごみ問題→漂着ごみ・ポイ捨てごみ

漂着ごみの問題

- ・ 景観が悪い汚い
- ・ 分解しないごみが多い
- ・ 拾えないごみもある
- ・ 海外から漂着・海外へ漂着
- ・ 経済的な被害

② どこからごみは来る？

- ・ 河川から流出する生活ごみ→スムーズに流れ出ている。
- ・ 川の管理者曰く・・・最近ではレジ袋が少なくなった。
 ※レジ袋の有料化の成果？

馬込川右岸のごみには、テニスボールと人工芝と思われるものがありました。

<参加者の声>

- ・ 小4 漂着ごみに靴が入っていてびっくりした。
- ・ 小1 砂の中に小さなごみが入っていてびっくりした。
- ・ 小5 マイクロプラスチックを初めて見ることでよかった。
- ・ 大人 子どもがマイクロプラスチックの研究をしたいとのことで参加しました。海ごみの多くにテニスボールがあったので驚いた。
- ・ 大人 ネットなどで見ていたが、海ごみを実感できてよかった。参加者に小学生が多く、未来を担う子どもたちが関心を持って取り組んでくれることが分かってよかった。

2. 漂着ごみの調査 (2グループに分かれて分別作業を行った)

- ① 5月23日回収 約5.35kg 馬込川右岸
 ② 6月25日回収 約4.45kg 浜松五島海岸西島町地先

ごみ調査 データカード

回収日	回収場所	回収量 (kg)	回収個数	回収品目
2021年5月23日	馬込川右岸	5.35	421	プラスチック類、発泡スチロール、紙類、生活雑貨
2021年6月25日	浜松五島海岸西島町地先	4.45	284	プラスチック類、発泡スチロール、紙類、生活雑貨
合計		9.80	705	



回収量 ①421個 ②284個 合計705個

- | | | |
|----|-------------------|------|
| 1位 | プラスチック・発泡スチロール梱包材 | 109個 |
| 2位 | 硬質プラスチック破片 | 94個 |
| 3位 | 発泡スチロール破片 | 69個 |
| 4位 | プラスチックシートや袋の破片 | 68個 |
| 5位 | 生活雑貨（歯ブラシ・文具等） | 46個 |

